

# 会議録

令和4年5月18日提出

会議の名称	西東京市公民館運営審議会 令和3年度第10回定例会
開催日時	令和4年3月16日(水) 18時30分から20時20分まで
開催場所	柳沢公民館 視聴覚室
出席者	<p>委員：西原みどり(会長)、ギログリー江美(副会長)、中嶋太、荒井茂、谷関幸子、小須田厚子、海老澤裕恵、石川健、青木美紀子、渡部國夫、小沼純子、荒井容子、高井正</p> <p>職員：高田館長、國府方館長補佐(田無分館長)、山本事業係長、等々力分館長(芝久保)、三城分館長(谷戸)、長谷部分館長(保谷駅前)、市川事業係主査、星野事業係主査</p>
欠席者	三沢英俊
議題	<p>1 審議事項</p> <p>(1) 令和3年度第8回定例会会議録(案)について(資料1)</p> <p>(2) 令和3年度第9回定例会会議録(案)について</p> <p>(3) 令和4年度公民館事業計画(案)について(資料2)</p> <p>2 主催事業について</p> <p>(1) 令和3年度公民館主催事業計画について(資料3)</p> <p>(2) 令和3年度公民館主催事業報告について(資料4)</p> <p>3 報告事項</p> <p>(1) 行政報告</p> <p>(2) 公民館だより編集室報告</p> <p>(3) 東京都公民館連絡協議会委員部会運営委員会</p> <p>4 事務連絡及び情報交換</p> <p>(1) 東京都公民館連絡協議会定期総会代議員の選出について</p> <p>(2) 公民館だより6月1日号に募集記事を掲載する事業について</p> <p>(3) 第9回、第10回定例会会議録(案)の承認について</p> <p>(4) 令和4年度第1回定例会の開催について</p> <p style="padding-left: 20px;">日時:令和4年5月18日(水)午後6時30分</p> <p style="padding-left: 20px;">場所:柳沢公民館視聴覚室</p> <p>(5) その他</p>
会議資料の名称	<p>【配布資料】</p> <p>資料1 令和3年度第8回定例会会議録(案)</p> <p>資料2 令和4年度公民館事業計画(案)</p> <p>資料3 令和3年度公民館主催事業計画</p> <p>資料4 令和3年度公民館主催事業報告</p>
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
傍聴者	<input checked="" type="checkbox"/> あり(1名) <input type="checkbox"/> なし
会議内容	<p>1 審議事項</p> <p>(1) 令和3年度第8回定例会会議録(案)について(資料1)</p> <p>●令和3年度第8回定例会会議録(案)について承認。</p> <p>(2) 令和3年度第9回定例会会議録(案)について</p> <p>●令和3年度第9回定例会会議録(案)については、各自内容を確認し、10日以内を目安に修正意見を公民館に送ることとする。</p>

### (3) 令和4年度公民館事業計画(案)について(資料2)

#### ●事務局より説明。

本日承認後、4月開催の教育委員会定例会で報告し、市民に配布する。

#### ○A委員

大変読みやすくわかりやすくなった。

駅前フェスタ（保谷駅前）について、令和4年度は、令和3年度まで別の主催事業として開催していたバンドマルシェと一緒に実施すると聞いているが、具体的な内容について伺いたい。

子どもの課題を考える講座（ひばりが丘）は継続実施している講座だが、今後の見通しについて伺いたい。

#### ○分館長（保谷駅前）

バンドマルシェの代表者に駅前フェスタの実行委員会へ参加していただき、演奏するだけでなく、他団体との交流も深めていただくことを考えている。

#### ○A委員

バンドマルシェの代表者はどのように選ぶのか。

#### ○分館長（保谷駅前）

昼間活動できる方に依頼したいと考えている。

#### ○事業係長

子どもの課題を考える講座（ひばりが丘）からは、「不登校情報ネットワーク ハートライン ひばり」という団体が発足している。団体は、今後、不登校にかかわる団体や親の会と交流・連携しながら、市内全域の不登校の子どもをもつ保護者を支援していくことをめざしており、団体名の変更も検討している。令和4年度も、「ハートライン ひばり」と準備会を開いて、講座を企画する予定。

#### ○B委員

わかりやすくまとまっていてありがたい。

連日、ニュースでウクライナの状況が伝えられるが、権力の暴走を目の当たりにし、きちんと情報を読み取れる市民、賢い市民でありたいと思う。事業計画では、現代的課題・地域課題等を取り上げる講座の中で平和や現代社会、人権について考える講座が予定されている。関心をもつ若い人も多いのではないかと思うので、可能であれば、講座の内容を組み立てる際に、現在のウクライナをめぐる状況から見える課題についても取り上げることを検討していただきたい。

#### ○C委員

公民館の仕事の基本は憲法であるが、同時に西東京市は非核・平和都市宣言を行っており、平和の日も定めている。市民憲章もある。これらのことを公民館事業にも活かしてほしい。また、本市の子ども条例には子どもの意見や要望を取り入れることが書かれている。公民館は「まちなか先生」（学校出前講座）なども実施していることから、子どもの意見や要望なども取り入れたほうがよいのではないか。

#### ○分館長（田無）

「まちなか先生」は社会教育課・図書館・公民館の3課連携で実施している事業である。各課が提示した事業を学校が選択する方法で実施している。

子どもの意見を取り入れたほうがよいのではないかというご意見については、今後検討したい。

#### ○D委員

子どもの意見の反映については、直接聞いた意見を反映させるというよりは子どもや教育指導計画等を勘案して教員が考えていくことが現実的だろうと考える。

碧山小学校では、3年生が「まちなか先生」の西東京市カルタの事業を実施してもらったが、子どもたちが地域や文化に触れることができ大変ありがたかった。

また、社会教育課実施の「まちなか先生」では、身近な下野谷遺跡に関する事業をしていただけでも学校としては大変ありがたい。

#### ○事業係主査

公民館では、「まちなか先生」や主催事業実施時のアンケート・感想などから児童・生徒の意見を事業に反映させるよう、努めている。

○E 委員

昨年度の事業計画との相違点を教えてほしい。

昨年度の事業計画とは異なる各館の工夫のようなものがあれば聞かせてほしい。

○事業係主査

保育付き講座については、令和2年度まではすべて女性を対象として実施していたが、第10期公運審委員から性別を問わない保育付き講座の必要性を指摘されたことを受けて、令和3年度は女性を対象とした保育付き講座と子育てにかかわるすべての人を対象とした保育付き講座を実施した。令和4年度事業計画案では、保育付き講座は、乳幼児を抱えた女性の課題に焦点を当てた保育付き講座、子育て期の女性の課題を取り上げる保育付き講座、子育てにかかわるすべての人を対象とした保育付き講座、一般の講座で保育を付けたものの4種類となっている。

青少年対象事業については、保谷駅前公民館は青少年対象、柳沢公民館は中・高生対象、芝久保・谷戸公民館は子ども対象、ひばりが丘公民館は子どもとその保護者対象と分担した。

○F 委員

保育付き講座を4種類に分けて計画したことはとても良いと思う。

●令和4年度公民館事業計画(案)について承認

## 2 主催事業について

### (1) 令和4年度公民館事業計画について(資料3)

○F 委員

くるみ学級(柳沢)に入りたいという要望はあるか。

○事業係長

くるみ学級で若干名の募集を行ったところ、2名の応募があり現在入級について調整中である。

○B 委員

子育て中の人のための講座(保育付き)「家族みんなの食育講座」(田無)について、コロナ禍の現在、実際に食べるという行為があるのか。具体的な実施内容について伺いたい。

○分館長(田無)

今後、館内で飲食が可能となれば実際に食べることを予定している。飲食不可の状況が続くのであれば、講師によるデモンストレーションを行うなどの対応を考えている。

○G 委員

子育て中の人のための講座(田無)について、多世代を対象としていると思うが、どのような多世代をイメージしているのか。

○公民館長

子育て中の人のための講座(田無)は子どもの食に関することを学ぶ講座として実施する。対象としては、子育て中の母親だけではなく、子どもの食に関係する幅広い世代の方々を対象としている。

○E 委員

「文章講座～きっと誰かに伝えたくなる、私だけのストーリーボード～(保育付き)」(谷戸)について、社会教育の分野では、自分史など、単なる表現ではなく、書く学びの蓄積がある。この点について、どのように含みこんで、講師と話をされているのか。

○分館長(谷戸)

本講座は、文章を書くことを通して、孤立しがちな子育て中の母親がいったん子育てから離れて自分を見つめなおす機会としてもらうという趣旨で実施する。講師は教育関係者ではなく、文筆家をお願いする。

○G 委員

とても良い講座だと思う。プロの文筆家が講師ということなので、講座終了後に公民館だよりの記事を書いていただくなど公民館活動への協力をお願いしてはどうか。

○H 委員

文章講座(谷戸)について、以前も同じ講師で同じ内容の講座を実施していたように記憶しているが、どのような経過で実施となったのか。

○分館長(谷戸)

孤立しがちな子育て中の母親が互いを知ったり、自分を表現したりすることが寄り添うことになるのではないかと思ひ、文章を書くというツールを考えた時に本講師にたどり着いた。

○H委員

期待している。

○E委員

議題が戻ってしまうが、本日承認された令和4年度事業計画で予定されている平和を考える講座は1つ。ウクライナで起きていることをどう考えたらよいか学びたい、だれかと語り合いたいと思っている市民は多いのではないか。身近な人と語り合うことは公民館だからできること。事業計画は確定されているが、可能であれば、そのような事業を入れ込む工夫をしていただきたい。

○C委員

芸術講座「平和と美術—いわさきちひろ」（谷戸）は平和を意識した内容だった。本日承認した令和4年度事業計画についてはこれでよいと思うが、常に、非核・平和都市宣言や市民憲章、子ども条例のことを市民に伝えることを意識しながら事業に取り組んでいただきたい。

○B委員

みなさんの意見を聞いて、公民館ではみんなで語り合うことができるのだということと、西東京市は平和を大事に考えてきたという歴史があるので、公民館職員が平和を意識するだけで事業内容もいろいろと変わっていくと感じた。

○A委員

今出された意見、感想については、現代的課題や平和を考える講座等を実施する中で、今、直面する問題として活かしていただきたいという公運審の意見であるのご理解いただきたい。令和4年度事業計画は承認したが、本日公運審で出た意見を盛り込んで事業を実施していただけるようお願いする。

○E委員

西東京市には、戦争体験の継承に取り組む活動をしている市民団体がある。そういった団体の蓄積も世界と日本の平和を考える上で活かしていただきたい。

## (2) 令和4年度公民館事業報告について（資料4）

○G委員

事業報告書を見ると青年が参加した事業が多い印象がある。中学生・高校生対象講座「K-POPをカッコよく踊ろう！」（柳沢）について、仲間ができてよかったという参加者の感想もある。小人数でも集まってくれた参加者に声をかけ、口コミで若い人たちが公民館に来てくれるようになったらよいと思う。

○C委員

中学生・高校生対象講座（柳沢）について、参加者の男女比はどのくらいか。

人権講座「子どもの権利を考える」（保谷駅前）について、講座で作成した表などを保谷駅前公民館などに展示し、図書館のない東伏見地区の子どもたちに見てもらってはどうか。

○公民館長

人権講座（保谷駅前）では、子どもの居場所がどこにあるのかを西東京市の地図に記したものを作成したが、受講者の意思を確認した上で公表するか否かを検討したい。公運審で作品を展示してはどうかという意見については伝えたい。

○事業係長

中学生・高校生対象講座（柳沢）の男女比について、参加者全員女性であった。

○I委員

事業報告からは離れてしまうが、現在公民館全体を対象としている事業評価を各公民館ごとに作成したらよいのではないかと思う。今後の検討材料にいただければありがたい。

○A委員

地域防災講座「防災 Jr. リーダー養成講座」（谷戸）について、参加者の募集に苦労したと聞いている。避難所運営協議会への声掛けはとても良い取り組みだと思うが、子どもたちと直接かかわる育成会等と共同して実施するなど公民館が地域に出ていくことが必要と感じた。

○B委員

公民館での講座が初めてという講師の方に対しては、公民館の趣旨を伝えるなどご苦労も多

いと思うが、担当者はどのような交渉をしているのか。

○公民館長

公民館の趣旨や意図について理解していただけるようにお話ししながら協力を求めている。

### 3 報告事項

#### (1) 行政報告

○公民館長

現在令和4年第1回市議会定例会が開催されているが、終了した代表質問・一般質問について報告する。

大きく分けて、まちなか先生について、耐震改修工事が終了した田無公民館ロビーに新設する学習コーナーについて、公民館のWi-Fi環境についての3点の質問があり、それぞれ教育長から答弁を行った。まちなか先生は公民館・図書館・社会教育課が連携して市内小中学校に出向いて実施する事業であること、田無公民館ロビーの学習コーナーは、ロビー北側に14台の個人用の机を設置して学習コーナーとしたこと、公民館Wi-Fi環境については貸し出し用の設備の導入等今後充実に図っていくことなどを答弁した。

#### (2) 公民館だより編集室報告

報告事項なし。

#### (3) 東京都公民館連絡協議会委員部会運営委員会報告

●担当委員より、令和3年度委員部会第1回研修会の講演の動画を都公連のホームページ上に公開する予定であること等を報告。

### 4 事務連絡及び情報交換

#### (1) 東京都公民館連絡協議会定期総会代議員の選出について

●A委員、H委員を選出

#### (2) 公民館だより6月1日号に募集記事を掲載する事業について

●事務局より、4月は定例会が開催されないため、公民館だより6月1日号で募集を行う事業については、4月中に事業計画書を郵送し、意見聴取を行う旨を連絡。

#### (3) 第9回、第10回定例会会議録(案)の承認について

●事務局より、4月は定例会が開催されないため、第10回定例会会議録(案)については、4月に郵送して意見聴取を行い、5月開催の定例会で第9回定例会会議録とともに承認していただきたい旨を連絡。

#### (4) 令和4年度第1回定例会の開催について

日時：令和4年5月18日(水) 午後6時30分

場所：柳沢公民館 視聴覚室

#### (5) その他

○A委員

現在、各館で利用者懇談会が開催されている。コロナ禍で人数制限もあるが、公運審委員は市民の代表でもあるので、できるだけ参加していただきたい。利用している方々の意見を運営に反映させるために、アンテナを張って意見聴取を行うことも公運審委員の役割と考える。

○E委員

コロナ禍で難しい面もあると思うが、公運審委員が、一参加者としてではなく、公民館の利用や事業等について説明する側の一員としてかかるとよいのではないかと思う。そうすると利用者に、公民館は自分たちが参加して運営する施設なのだと実感してもらえるのではないか。